

機械器具 58 整形用機械器具
一般医療機器 歯科用インプラント手術器具(JMDN:70965001)
深度ゲージ Pro

****【禁忌・禁止】**

1. 併用医療機器

- (1) 併用禁忌
・当社が指定する製品以外とは組み合わせて使用しないこと。[「相互作用」の項参照]

【形状・構造及び原理等】

〔形状・構造〕



φ 3.3 用



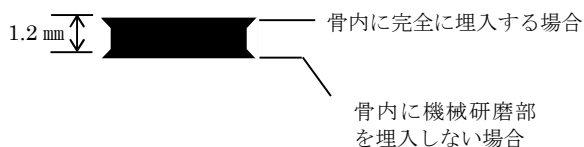
φ 3.8 用



φ 4.7 用

マーク部（溝部及びレーザーマーク部）について

深度ゲージ Pro のマーク幅は Type IV Pro インプラントの機械研磨部と同じ 1.2 mm となっています。
インプラント床の深度確認は、骨内に機械研磨部を埋入しない場合はマークの下端を、インプラントを完全に骨内に埋入させる場合はマークの上端を目安にしてください。



〔材質〕 ステンレス鋼

【使用目的又は効果】

歯科用インプラントの外科手術に用いる器具であり、形成したインプラント床の深度及び径の確認に使用する。

【使用方法等】

**** 1. 使用方法**

- (1) 通法に従って手術野の消毒、麻酔、歯肉および骨膜の切開剥離ののち、ドリルスケジュールにそってドリリングを行います。
- (2) ファイナルドリル（テーパーツイストドリル）によるインプラント床形成後、インプラント床を生理食塩水で十分に洗浄してから、深度ゲージを試適し、意図した深度に形成されているかどうか確認します。
- (3) 所定深度までの形成が不十分な場合は、再度形成を行って下さい。

**** 【使用方法に関連する使用上の注意】**

- (1) 本品は未滅菌製品ですので、使用前にオートクレープで滅菌を行って下さい。滅菌条件 121℃ 30 分
- (2) 誤飲防止のため、縫合糸やフロスなどを深度ゲージの孔に通して使用して下さい。
- (3) 埋入予定のインプラントサイズにより専用の深度ゲージを使用して下さい。
- (4) 本品はプラトンインプラントボディ Type IV（Pro）専用です。

- (5) 本品のマーク位置は、専用のテーパーツイストドリルによって形成されたインプラント床に Type IV Pro インプラントを埋入した場合のインプラント上端位置または骨内埋入部（プラスト）境界（機械研磨部下端）位置を示すように設定されています。

【使用上の注意】

**** 1. 重要な基本的注意**

- (1) 素材のステンレス鋼は、使用方法、環境によっては錆びることがありますので洗浄、乾燥、保管には十分ご注意ください。
- (2) 使用後は、血液などの凝固を防ぐため、直ちに拭き取るか、防錆滅菌液入りのシャーレ等に入れて下さい。
- (3) 超音波洗浄の際、金属を腐食させる恐れのある洗浄液、酸性水などは使用できません。
- (4) 洗浄液使用後は充分水洗し、洗浄後の乾燥は充分に行ってください。また、洗浄後は極力素手で扱わないようにして下さい。
- (5) 洗浄、滅菌には、なるべく精製水を使用して下さい。水道水を使用すると、塩素イオンの影響で腐食することがあります。
- (6) 「もらい錆び」を防ぐため、錆びている器具と一緒に保管しないで下さい。また、洗浄・乾燥時は他の金属材料のツールと分け、1 本ずつガーゼで巻くなど取り扱いには十分ご注意ください。

2. 相互作用（他の医療機器との併用に関すること）

〔併用禁忌・禁止〕（併用しないこと）

医療機器の名称等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
当社が指定する以外の製品	本製品は当社が指定する製品と組み合わせて使用するよう設計されています。指定外の製品とは組み合わせて使用しないこと。	形状が異なるため、適切な組み合わせが得られず、想定外の不具合が起こる恐れがある。

【保管方法及び有効期間等】

直射日光及び高温多湿を避けて保管して下さい。

*** 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】**

製造販売元

株式会社 ヨシオカ

長野県駒ヶ根市下平 2 9 3 4-5 7 7

TEL 0265-82-5959 FAX 0265-82-6353

販売元



株式会社プラトンジャパン フリーダイヤル 0120-36-8950

東京都町田市大蔵町 5 6 鶴川アカデメイアビル

TEL 042-734-8088(代) FAX 042-737-6708